

第 17 回全国障害者スポーツ大会(愛媛^{えがお}つなぐえひめ大会)リハーサル大会
兼 第 17 回全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技
中国・四国ブロック予選会実施要領

1 競技規則

平成 29 年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チームの構成は、監督 1 名、コーチ 2 名以内及び選手 15 名以内（男女は問わない。）とする。
- (2) 監督及びコーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手人数は、選手を兼ねる監督及びコーチを含め 15 名以内とする。

3 競技方法

- (1) 試合は、愛媛県を除くトーナメント方式とし、3 位決定戦及び交流戦を行う。
- (2) 試合は、5 回までとし、試合開始後 60 分を経過した後は、新しいイニングに入らない。
- (3) 同点の場合は、タイブレーカーにより試合を延長して行う。ただし、延長は 2 回を限度とし、延長開始後 15 分を経過した後は、新しいイニングに入らない。それでも同点の場合は、最終出場者 9 名の抽選によって勝敗を決定する。
なお、決勝戦の延長については、勝敗が決定するまで行う。
- (4) コールドゲームは、3 回終了以降 10 点差以上とする。降雨等は 3 回終了で有効とする。（決勝戦を含む。）
- (5) ファーストピッチにより行う。
- (6) 競技場のフェア地域および塁間距離と投球距離は、女子の規格に準じる。
- (7) パスボール、振り逃げは適用しない。
- (8) 走者 3 塁の場合は、バントできない。
- (9) 盗塁が行われたとき、該当する走者はアウトとする。
ア ピッチャーが投球したボールがホームベースを通過した時点でボールデッドとし、盗塁、キャッチャーからの牽制、暴投による進塁など、その後のプレーは成立しない。
イ ランナーが帰塁を故意に遅らせた場合は、審判団から厳重に注意をし、再度繰り返す場合は、審判団の判断で遅延行為により走者をアウトとする。
- (10) 指名選手(DP 制)、再出場(リエントリー制)を採用する。

4 服装等

- (1) 同一チームの監督、コーチ及び選手は、同色・同意匠のユニフォームを着用しなければならない。また、男子は同じ帽子を着用しなければならない。

- (2) ユニフォームナンバーは、背中と胸下に付けなければならない。監督は30番、コーチは31番、32番、主将は10番とし、他の選手は1番から99番とする。
- (3) 金属製スパイクは禁止とする。
- (4) 打者、打者走者、走者、次打者席内にいる次打者及び1・3塁のベースコーチは、両耳あてのある同色のヘルメットを着用する。また、捕手は、スロートガード付きマスク、捕手用ヘルメット、ボディープロテクター及び膝当て付きレガースを着用する。

5 試合球

試合球は、公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球とし、主催者が用意する。

6 組合せ

組合せは、平成29年3月に開催する^{えがお}愛顔つなぐえひめ大会競技会運営調整会議において、主催者が関係者立会いのもとに代理抽選のうえ決定する。

7 打順表等

- (1) 打順表は、試合開始予定時刻の30分前までに競技本部へ提出すること。
ただし、第1試合は、開始式終了後に提出すること。
なお、打順表の様式は、監督会議の場において競技本部から配付する。
- (2) 攻守順については、打順表提出時に、審判員立会いのもと「コイントス」によって決定する。

8 開始式・表彰式

- (1) 開始式は、競技開始前に競技会場で行う。
- (2) 表彰式は、競技終了後に競技会場で行う。

9 出場権

この大会の優勝チームは、第17回全国障害者スポーツ大会への出場権を得る。

10 その他

- (1) 監督会議は、当日現地で行い、その場において申し合わせ事項を設けることができる。
なお、監督会議の時間及び場所は別途通知する。
- (2) ベンチは、組合せ表の番号が若いチームを1塁側とする。
- (3) ベンチへは、監督、コーチ、選手以外は入ることができない。
ただし、けが等に対応するため、トレーナー等を帯同するチームは、トレーナー等について1名ベンチに入ることができる。この場合、トレーナー等は、医療知識があり、実際に施術ができる者とする。

- (4) 練習球は、各チームで用意する。
- (5) 競技中に事故が発生した場合には、応急の処置については主催者において行うが、治療費は原則として競技者の負担とする。また、傷害保険の加入については、主催者において行う。
- (6) 少雨の場合は決行するが、荒天時他不測の事態が生じた場合等の取扱いは、主催者において決定する。